

ご使用上の注意事項

天然無垢素材（床材・壁材）をご採用の際は、ご入居後、以下の点をご注意ください。

無垢フローリング・壁材・造作部材全般

1) 湿度の高い環境下では除湿器をお使いください。

夏場、湿度の高い時期(特に梅雨時期)には除湿器をお使い頂き、室内の湿度を出来るだけ40%に近づけるよう、湿度管理をお願いします。湿度が高すぎると、天然無垢素材が湿気を吸収し膨張や床鳴りを起こす場合があります。この膨張が一定のレベルを超えると床や壁の一部が盛り上がる「突き上げ」という現象が起こる場合があります。

夏季にサネとサネの隙間が無くなってきた場合は、突き上げに対しての注意が必要となりますのでご注意ください。

2) 湿度の低い環境下では加湿器をお使いください。

冬季間、湿度の低い時期は加湿器をお使い頂き、室内の湿度を出来るだけ40%に近づけるよう、湿度管理をお願いします。室内の湿度が下がり過ぎると、天然無垢素材が水分を放出し、痩せ(スキ)・クラック(ヒビ割れ)のリスクが極端に高まります。サネとサネの隙間が大きくなってきた場合は、室内が乾燥しているサインですのでご注意ください。

3) ワックス成分を含む化学モップや雑巾でのお掃除はおやめください。

無垢フローリングはワックス成分を含む化学モップや雑巾でお掃除すると、油分で表面が大変滑りやすくなり、転倒の危険を招きます。また表面にシミが残り、修復が困難になる場合があります。

4) スプレーモップ、スチームクリーナーのご使用はおやめください。

毛羽立ちやシミ、割れの原因を招き、修復が困難になる場合があります。

5) キッチンや WC、脱衣所では水切りマットをお使いください。

水が頻繁にかかる可能性のある場所でフローリングをお使いの場合は、必ず「水切りマット」をお使いください。また、水切りマットが濡れた場合は、こまめにマットの交換をお願いします。シミやカビの発生、色の变化、膨張による突き上げが起こり、修復が困難になる場合があります。

6) 床暖房ではお使いいただけません。

さまざまな不具合が発生する恐れがありますので、床暖房対応商品をお使いください。

7) 電気カーペットのご使用はおやめください。

床材と電気カーペットの間に熱がこもり、激しい割れや変色が起こり、修復が困難になる場合があります。

ハイブリッドフローリング全般

1) 床暖房でご使用の場合

ハイブリッドシリーズは床暖房対応の商品であっても、痩せ(スキ)・クラック(ヒビ割れ)は100%回避することは出来ません。そのリスクを最小限に抑えた性質の商品であり、床暖房の設定温度・使用頻度によりますが、必ず多少の痩せ(スキ)・クラック(ヒビ割れ)が起こるものとお考えください。また、それらの現象を最小限に抑える為にも、床暖房をご使用の間中は加湿器をお使い頂き、室内の湿度を出来るだけ40%に近づけるよう、湿度管理をお願いします。

2) 低温・間接式(パッシブ工法等)でご使用の場合

ハイブリッド EX シリーズは低温・間接式床暖房対応の商品であっても、痩せ(スキ)・クラック(ヒビ割れ)は100%回避することは出来ません。そのリスクを最小限に抑えた性質の商品であり、低温床暖房の設定温度・使用頻度にもよりますが、必ず多少の痩せ(スキ)・クラック(ヒビ割れ)が起こるものとお考えください。また、それらの現象を最小限に抑える為にも、床暖房をご使用の間中は加湿器をお使い頂き、室内の湿度を出来るだけ40%に近づけるよう、湿度管理をお願いします。

3) キャスター付きの椅子や家具をご使用の場合

ハイブリッド系のフローリングは、表面に2~3mmの天然無垢の挽き板を貼り合わせた複合タイプの商品です。キャスター付きの椅子や家具をご使用の際は、表面の挽き板が剥がれる場合がありますので、ご注意ください。

4) カーペット(ラグ)のご使用について

床暖房や、低温式床暖房をご使用の場合には、カーペット(ラグ)を使用されると、床材とカーペットの間に熱がこもり、激しい割れや変色が起こってしまい、修復が困難になる場合があります。また、カーペット裏に滑り止めがついている商品の場合、熱によって滑り止めが溶け床に付着してしまう恐れがございますので、ご使用をお控えください。

5) その他の注意事項

「無垢フローリング・壁材・造作部材全般」と同様です。

重要

GUIDE BOOK 必ず採用頂くにあたって

サイレント・ウッドは「サイレント・ウッドをご採用頂くにあたって」をご覧ください

天然無垢素材の商品をご検討(ご採用)頂くにあたり、本書を必ずご一読ください。

シーゲルからのお願い

この度は弊社商品をご検討(ご採用)頂き、誠に有難うございます。弊社で取り扱う商品は、天然無垢素材だからこそ味わうことのできる、肌触りや意匠性が最大の魅力ではありますが、一般的な工業製品(新建材)とは多々異なる、天然無垢素材ゆえの特性もございます。本書はそれらの特性を詳しくご説明させていただきます。ご検討の段階で本書を必ずご一読頂き、それらの特性を十分ご理解の上、商品をご採用頂きますよう、お願い致します。万が一、天然無垢素材の特性をご理解頂けない場合は、合板フロアや新建材等の工業製品、その他の商品をご採用されますことをお勧め致します。(施工店様は必ずお施主様に本書を事前にお渡し頂き、天然無垢素材に対して十分なご理解を得てから、商品をご採用頂きますよう、お願い致します。)

天然無垢素材の特性

天然無垢素材であるからこそその表情	我々人間が1人1人の顔つきや肌の色合、表情が異なるように、天然無垢素材も1枚(1ピース)ごとに異なる色合いや表情(木目の違いや節の数)を持ちあわせています。その為、同一の商品、同一カラーで塗装された商品でも、同じ色合いや表情に仕上がることは殆どありません。各商品に設定されておりますグレードも1つの目安であり、木目や色の違い、節の多さ等、必ずバラつきがございます。弊社では商品をご採用頂く前にカットサンプルをお渡ししておりますが、そのサンプルはあくまでも数ある色合いや表情の中の1枚であり、実際に納品されて施工される商品のその殆どが、サンプルと異なった色合いや表情となります。しかし、それこそが印刷で均一化された、木目調の工業製品とは異なる天然無垢素材の最大の魅力のひとつであり、工業製品等では決して表現が出来ない、ナチュラルで意匠性の高い空間づくりにつながることを予めご理解ください。
天然無垢素材であるからこそその肌触り	天然無垢素材は我々人間と同じように、常に呼吸をしています。従って施工中・施工後の多湿の環境下では、水分を吸収する事により膨張し、乾燥した環境下では水分を放出して痩せ(スキ)やクラック(ヒビ割れ)が起こります。それらの現象は天然無垢素材である以上、避けることは出来ません。しかし、それこそが温もりのある「木」の肌触りにつながり、塗料の膜や印刷のシートで覆われた工業製品とは異なる天然無垢素材最大の魅力のひとつであることをご理解ください。※夏季は除湿器、冬季は加湿器をお使い頂き、室内を40%前後の湿度に管理して頂くことによりそれらの現象を最小限に抑え、良い状態を長く維持することが可能となります。

等級設定について

プライム	無垢特有の短所を極力取り除き、きれいな木材でまとめた最上級のグレードです。但し、多少の八節や白太(源平)は許容の等級となります。
セレクト	大きな節やバテ補修、激しい白太(源平)を選別作業で取り除き、比較的きれいな部分を「セレクト」した等級です。但し、節や白太を完全に取り除いたものではありません。また、色合いや木目も1枚1枚が異なります。
ナチュラル	節やバテ補修と白太(源平)はすべて許容となりますが、それらのキャラクターが必ず入るものでもありません。セレクトに近い等級も数多く混ざる場合がございます。天然素材のキャラクターを選別せず、自然に取りまとめた等級となります。色合いや木目も1枚1枚異なりますので、施工前に仮並べなどを行いながらバランスを見て張り込んでください。
ラステック	節やバテ補修、白太(源平)や激しい色のバラツキ等、無垢特有のあらゆるキャラクターをそのまま許容した等級となります。但し、必ず節が入るものではありません。節が小さかったり、節の数が少ない場合がございます。特に複合商品は、表面が挽板の性質上、節が入らない場合もございます。

注) 等級設定はあくまでも目安であり、天然無垢素材の性質上、必ずバラつきがございます。

免責事項

天然無垢素材は商品の品質に何ら問題がなくても、施工後に様々な現象が起こる可能性がございます。また、天然無垢素材特有の表情の違いも商品の性質上、避けることができません。従いまして、弊社では本書に記載しております「天然無垢素材の特性」や「天然無垢素材だから起こりえる現象」につきましては、如何なる場合もメーカーが保証する対象とはなりません。但し、商品開封時に見つかった加工不良の商品は、未使用の状態に限り、返品(返金)・交換させていただきます。

天然無垢素材だから起こりえる現象

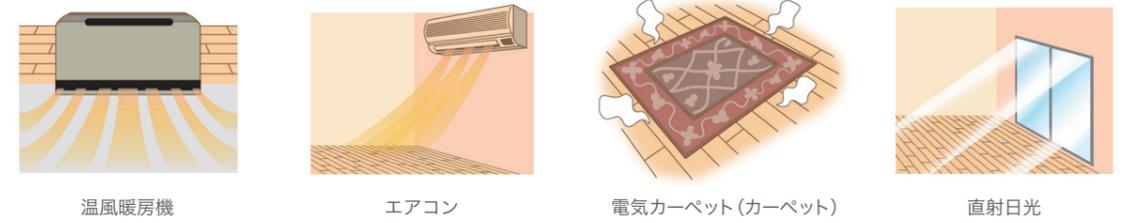
下記に記載の現象は天然無垢素材の特性上、避けることはできません。しかし、その程度は施工地域の気象環境や室内環境、お客様のライフスタイルによりすべて異なります。ご入居後、生活に支障を来さない程度の下記の現象は必ず起こるものとお考えください。



色の变化	天然無垢素材は時間経過と共に少しずつ色合いが変化していきます。日差しや照明でも色合いは変化しますが、家具やアクセントラグ等の置物の裏側は、特に周囲との色の差が大きく生じます。
キクイムシの発生	弊社の天然無垢素材は防虫・防腐処理を一切行っておりません。従って植物や野菜・果物に虫がつくように、ごく稀にキクイムシという木に寄りつく虫が発生する場合がございます。
フローリングの床鳴り	無垢フローリングは時間経過と共に伸縮を繰り返す為、多少の床鳴りが生じる場合がございます。その音の鳴り具合は季節の変化によっても変化する場合があります。 ★夏季の湿度が高い時期は、フローリングが膨張して擦れ合い、床鳴りが発生しやすくなります。その場合、除湿器を使い湿度管理を行う事により、音が軽減される場合もございます。
反り	天然無垢素材は室内環境(湿度)により、少しずつ反りを繰り返す場合があります。特に幅の広い商品は、幅の狭い物に比べ、反りやすい特性がございます。 ★反りは室内の湿度管理を行う事により、軽減される場合もございます。
膨張および突き上げ	天然無垢素材は、湿度の高い時期(特に梅雨時期)に水分を吸収して膨張し、突き上げを起こす可能性があります。サネとサネの隙間が詰まってきたとお感じになられたら、それは無垢フローリングが膨張しているサインです。除湿器をお使い頂き、室内の湿度管理をお願いします。
毛羽立ち(※)	メンテナンスを長期間行わずにいると、木の潤いが低下して起こる場合があります。また、室内の湿度管理が不十分だったり、水気をそのまま放置しても起こりやすくなる現象です。その他、水拭きを行い過ぎても毛羽立ちが起こりやすくなるのでご注意ください。
カビの発生	天然無垢素材は高温多湿の状態が続いたり、湿ったラグやマット、布団等を敷きっぱなしにした状態が続くと、カビが発生する場合があります。マットは水気を含んだらこまめに交換し、湿度が高い場合は除湿器をお使い頂き、室内の湿度管理をお願いします。
痩せ(スキ)クラック(ヒビ割れ)(※)	天然無垢素材は乾燥した状態が続くと内部の水分が放出されて、必ず痩せ(スキ)やクラック(ヒビ割れ)等の現象が起こります。サネとサネの隙間が大きくなり始めたら、それは湿度が低すぎるサインです。加湿器をお使い頂き、室内の湿度管理をお願いします。 ★冬季間、継続的に暖房を使用する寒冷地では、痩せ(スキ)やクラック(ヒビ割れ)は避けられません。室内の湿度管理がとても重要となります。ご注意ください。
擦り傷・へこみ傷(※)	物を引きずったり落としたりすると、表面に擦り傷・へこみ傷がつきます。また、家具やピアノ等、重い物を配置する場合はベニヤ等を敷き、ウエイトが分散するよう配慮をお願いします。
シミ・汚れ(※)	水気や飲みこぼしをそのまま放置すると、表面にシミや汚れが残る場合があります。水分が付着した場合は、速やかに乾いた雑巾等で水分を拭きとってください。また純正メンテナンス用品で定期的にお手入れして頂くと撥水効果が蘇る効果があり、水気が染み込む時間を遅らせることが可能です。定期的なメンテナンスをお勧めします。

(※) 軽度な状態であれば、補修が可能です。補修方法は別紙のメンテナンスをご覧ください。

反り・床鳴り・ヒビ割れ・色変化のリスクを増幅させる現象



反り・シミ・表面材(無垢)の剥がれ・割れを増幅させる現象



シミや色変化のリスクを増幅させる現象



沈み込み・傷へこみ・表面材(無垢)の剥がれ・割れを増幅させる現象

